

弥富市事務事業評価シート 平成28年度実施事業対象

PLAN	No.	46	1	事務事業名	道路改良事業		細事務事業名	道路改良事業		公的関与		シート作成日	平成29年6月30日					
	課名	土木課		グループ	土木		担当課長名	伊藤仁史		シート作成者名	中野修							
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ				実施計画		事業の開始・終了									
		施策項目	道路・交通網の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
		主要施策	市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	道路法								
	個別計画																	
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
		道路				安全で利便性の高い道路整備をし、快適な市民生活を確保します。												
事業の内容	市の幹線道路計画や地区からの事業申請を精査し、新規路線整備や既設路線の拡幅、自転車歩行者道の整備をします。																	
成果指標	①	指標名	道路改良率				②	指標名	市道舗装率									
		指標設定の考え方	狭小な道路、交通量の多い道路の安全を確保し、バリアフリー化なども含めた市道の総合的な整備・改良の向上を目指します。					単位	%	指標設定の考え方	安全で快適な生活環境を確保するため、未舗装の市道を舗装することにより、市道舗装率の向上を目指します。							
		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度	平成 27 年度		平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度								
		実績	46.6	実績	46.8	目標		47.0	目標	47.5	実績	93.1	実績	93.2	目標	93.3	目標	93.5
		目標		目標		目標			目標		目標		目標		目標		目標	
		目標		目標		目標			目標		目標		目標		目標		目標	
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費			
	直接事業費			平成 27 年度決算額				平成 28 年度決算額				平成 29 年度予算額						
		国・県支出金	12,025 千円				22,040 千円				24,020 千円							
		地方債	0 千円				41,600 千円				59,800 千円							
		その他特定財源	0 千円				0 千円				0 千円							
		一般財源	121,339 千円				112,807 千円				139,627 千円							
	計(A)	133,364 千円				176,447 千円				223,447 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.713 人				1.713 人				1.725 人							
		臨時職員工数・経費	0.400 人				0.400 人				0.400 人							
		全体事業費(A+B)	145,824 千円				188,907 千円				235,990 千円							

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	はい	いいえ		はい	いいえ	
CHECK	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	狭あいな道路、交通量の多い道路を整備し、歩行者、自転車の安全を確保する必要があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
CHECK	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民の安全を確保するため、欠かせない事業です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
CHECK	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	計画に基づき、事業の進捗を図っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している					
CHECK	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	引続きコストの削減と効率性の向上に努めます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	継続的に整備している幹線道路の早期整備並びに狭あい道路の整備が必要です。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	地区からの要望路線を含め、計画的に整備を図ります。					道路整備は、都市計画、産業振興の面から必要不可欠であり、そのため各種整備計画に基づき優先順位を決め、効率的に実施する必要があります。				
	備考										